

# 重誓偈

経文・意識・作法説明付

『重誓偈』とは『大無量寿経』に説かれる偈です。法蔵菩薩（後の阿弥陀如来）が師の世自在王仏のもとで、あらゆる者を必ずすくうと四十八の誓願を建てられます。その後、願の要点をまとめられたのがこの『重誓偈』です。本願寺派では一番短い勤行であり、棒読みのお経ですので、是非お読みください。

「・」は調声（リーダー）が読む  
 ・我建超世願  
 必至無上道  
 斯願不満足  
 誓不成正覚  
 我於無量劫  
 不為大施主  
 普濟諸貧苦  
 誓不成正覚

合掌・礼拝・経本を頂く  
キン二打

私（法蔵菩薩）はまことに勝れた願を建てた

必ずやこの上ない悟りを得よう

もしこの願いを満たすことができないならば

私は決して仏とはならない

私は遥かなる時をかけて

大いなる恵みの主となり

あらゆる人々の苦しみを除くことができないならば

私は決して仏とはならない

がしじょうぶつどう  
**我至成仏道**

私が仏（阿弥陀仏）となり

ふしょうむさいど  
**普照無際土**

あまねく世界の隅々まで照らし

みょうしょうちようじょうほう  
**名声超十方**

私の呼び声（南無阿弥陀仏）がすべてを超えて

しょうじょさんくみよう  
**消除三垢冥**

煩惱の垢を除き

くきようみしよもん  
**究竟靡所聞**

あなたの元に届かないならば

こうさいしゅやくなん  
**広濟衆厄難**

多くのものをすくおう

せいふじょうしやうがく  
**誓不成正覚**

決して仏とはならない

かいひちえげん  
**開彼智慧眼**

智慧の眼を開き

りよくじんしやうねん  
**離欲深正念**

私は欲を離れ、心穏やかに

めつしこんもうあん  
**滅此昏盲闇**

迷いの闇を滅し

じやうえしゅほんぎやう  
**淨慧修梵行**

清らかな智慧を得、行を修め

へいそくしよあくどう  
**閉塞諸惡道**

迷いへの道を閉ざし

しくむじやうどう  
**志求無上道**

この上ない道を求めて

つうだつぜんしゅもん  
**通達善趣門**

悟りの門を開こう

いしよてんにんし  
**為諸天人師**

あらゆる天人や人々の師となる

こうそじやうまんぞく  
**功祚成満足**

功德を満した仏と成って

じんりきえんだいこう  
**神力演大光**

大いなる光を放ち

いようろうじつぼう  
**威曜朗十方**

その光は全てを照らし

にちがつしゅうじゅうき  
**日月戢重暉**

てんこうおんぶげん

**天光隱不現**

いしゆかいほうぞう

**為衆開法蔵**

こうせくどくほう

**広施功德宝**

じょうおだいしゆちゆう

**常於大衆中**

せつぼうししく

**説法師子吼**

くよういつさいぶつ

**供養一切仏**

ぐそくしゆとくほん

**具足衆徳本**

がんねしつじょうまん

**願慧悉成満**

太陽や月ですらも光りに覆われ

天人の輝きも隠れるだろう

人々の為に教えを説き明かし

功德の宝を広く施そう

私は常に人々の中にいて

勇敢に教えを説こう

あらゆる仏を供養し

あらゆる功德を具え

願も智慧も悉く満たし

とくいさんがいお  
**得為三界雄**

によぶつむげち

**如仏無礙智**

つうだつみふしよう

**通達靡不照**

がんにくえりき

**願我功慧力**

とうしさいししようそん

**等此最勝尊**

しがんにやつこつか

**斯願若剋果**

だいせんおうかんどう

**大千応感動**

こくうしよてんにん

**虚空諸天人**

とううちんみようけ

**当雨珍妙華**

あらゆる世界で最も優れたものとなるう

何者にも妨げられない智慧によつて

闇を照らす仏のように

願わくば私の力も

仏と同じようでありたい

この願いを果たし遂げたならば

世界は感動して

大空から天人達は

雨の様に美しい花を降らす

だろう

キン一打

なまんだぶ

・南無阿弥陀仏

なまんだぶ

南無阿弥陀仏

キン一打

×5

キン一打

・願以此功德

びようどうせいっさい

平等施一切

どうほつぼだいしん

同発菩提心

おうじょうあんらつこ

往生安楽国

どうかこの阿弥陀如来の功

徳によつて

平等に届く阿弥陀如来の御

名を聞き

共にこれをよろこび

安楽（極楽）浄土に、往生さ

せていただきますよう

キン三打

経本を頂く・合掌・礼拝